

平成 29 年 4 月 5 日

各 位

上場会社名 株式会社 エヌエフ回路設計ブロック
代表者 代表取締役社長 高橋 常夫
(コード番号 6864)
問合せ先責任者 取締役 中川 準
(TEL 045-545-8101)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 28 年 5 月 16 日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成 29 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	8,000	750	750	470	74.85
今回修正予想 (B)	7,040	580	580	360	57.33
増減額 (B-A)	△960	△170	△170	△110	
増減率 (%)	△12.0	△22.7	△22.7	△23.4	
(ご参考) 前期実績 (平成 28 年 3 月期)	7,628	706	715	457	72.82

修正の理由

わが国経済は、個人消費の持ち直しなど全体的には緩やかな回復を示しましたが、企業の景況感や設備投資はまだ力強さに欠ける状況が継続し、当社の属する計測器業界においても、ソーラー分野などの環境・エネルギー関連市場の伸び悩み等もあり、全体としては不透明な状況が続きました。

このような経営環境下、当社グループにおきましては、自動車関連市場、先端計測・航空宇宙関連市場、環境・エネルギー関連市場などに注力し、既存 4 事業領域の新製品開発と拡販に努めてまいりました。

しかしながら、環境・エネルギー関連市場での需要の落ち込みに対して、電子計測器やカスタムデバイスの新商品の投入などの取り組み強化を行いました。ソーラー関連エネルギー分野でのカスタム需要の落ち込みを取り戻すには至らず、売上高は前回予想を下回る見込みとなりました。損益面におきましても、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益とも前回予想を下回る見込みとなりました。

以上の理由から、平成 28 年 5 月 16 日に公表した業績予想を修正するものであります。

なお、配当予想につきましては、前回配当予想から変更はありません。

(注) 当業績予想は現時点において入手可能な情報に基づくものであり、実際の業績は、様々な要因により異なる場合がありますので、ご承知おき下さい。

以 上